

たのの



TANO HOSPITAL

田野病院

〒781-6410 高知県安芸郡田野町1414-1
TEL 0887-38-7111(代) FAX 0887-38-5568

発行人 白井 隆
(題字 安岡 寧水)

TANO HOSPITAL ホームページ <http://www.usui-kai.com/> E-Mail: info@usui-kai.com



桜と山並みと温泉と (二十三士公園) 撮影者: 小松 高司

CONTENTS ページ

■共に生きる、共に学ぶ	1
■はじめまして	2
■業績研究発表会	2
■病気のはなし	3
■地域医療研修が始まります	3
■新薬情報	3
■回復期リハビリテーション病棟協会第29回研究大会IN広島	4
■平成28年度第2回院内感染対策セミナー	4
■平成28年度第2回医療安全セミナー	4
■セーフティドライバーセミナー	4
■サービス向上セミナーに参加して	4
■楽楽けんこう隊	5
■リレーエッセイ	5
■救急医療研修会	5
■花粉に効く食べ物って何があるでしょう?	5
■一年を振り返って	6
■マンドリンコンサート	6
■オカリナ春の演奏会	6
■春キャベツと鮭のレンジ蒸し	6
■介護事業部だより	7
■新人紹介	7
■編集後記	8

共に生きる、共に学ぶ

理事長 白井 隆

今年4月の新入職員は18名と、昨年の20名に引き続き賑やかな春になりました。内訳は医師1名、看護師9名、リハビリ6名、診療放射線技師1名、臨床検査技師1名でした。田野病院開院は昭和61年4月1日でしたので、開院32年目に入りました。この間にいろんな診療報酬改定がありました。大きなダメージを受けた改定もありました。介護保険が新しく始まりましたが、今では定着し、今後の在宅推進の流れの中です。よりよい制度にして行く必要があります。研修医制度も大変でした。今も大変な状況が続いています。高知県、特に郡部の民間病院では、大学のローテーション医が減少し、若い医師がいなくなってしまうました。新しく始まる専門医制度も不確定部分が多く、どのような結果になるのか危惧されるどころです。救急医療を維持し、更にしっかりした物にするには熱意のある若い医師が必須です。ちなみに、当院の常勤医の平均年齢は56歳。男性の平均寿命を考えると、今のままで

平均年齢が80歳になるまで。などと、のんきなことを考えてはいけません。そのうち孫の世代が、理解してくれて助けてくれるようになるかもしれません。今の研修医制度も複雑ですが、初期臨床研修医の2年間のうち1ヶ月は地域医療研修が義務付けられています。今までは県立あき総合病院が地域医療研修医を受入れていましたが、初期臨床研修医受け入れの基幹病院になったので、代わりに田野病院が、地域医療研修医を受け入れる事になりました。1ヶ月毎に研修医は入れ替わりますが、病院一丸となって、地域が一丸となって、一生のうちわずか1ヶ月の間でありである地域医療研修医の皆さんに、救急医療の最前線、在宅医療の最前線、全国に先駆けて人口減少に伴い大きく様変わりしている地域医療の最前線を経験して貰い、中央のことも地方のことも広く物事を考える事の出来る医師。つまり、独りよがりにならず、患者さんのためにチーム医療が出来る医師になるきっかけを学んで欲しいと願っています。

はじめまして ～新院長就任のご挨拶～

院長 近森 文夫



平成29年4月より当院で仕事させていただくこととなりました。思い起こせば平成22年の春、大型バイクの免許を取得でき、嬉しくなって室戸まで出かけた際に、朝ごはんを食べたのは田野駅屋でした。食事しながら、国道を挟んで向うに見える病院はきれいだなあとつくづく感じ入っていました。その時は、当院で働く機会があるとは思ってもみませんでした。縁あってこの度当院で働かせていただくことになりました。

私の専門は消化器外科ですが、特に、腹痛・吐血・下血に対するカテーテル治療・内視鏡治療・手術治療を得意としています。昭和57年に筑波大学医学部を卒業し、大学およびその関連病院、国立がんセンター病院、マイアミ大学医学部附属病院などで研鑽を積んできました。高知にもどってからは、市内の病院で急性期医療を扱う外科医として20年の長きにわたり勤務してきました。同じ病院に長く勤務して何が一番よかったかという点で、自分の手術後10年以上の長期生存患者さんをたくさん見ることができたという点です。患者さんがどんなに悪い状況にあっても、外科手術の工夫次第で患者さんの望む1日を提供できる可能性があるのなら、あきらめないで一生懸命考えたいし、そこに外科手術の喜びや素晴らしさがあると思っています。

高知県では病院も医師も高知市に集中する一方で、東部地域では極端に少ないという厳しい現実があります。そのような状況の中でも、精一杯の工夫をこらし、東部地域の人々の健康を守り、地域社会の活性化に尽力させていただきたいと気持ちを新たにしております。人口は少なくとも豊かな自然と豊かな心がこの地にはあり、医療・療養環境としては最高だと思えます。質の高い医療の整備と提供、快適な療養環境の確保、医師をはじめとする医療スタッフの安定確保など様々な課題に対し、みなさんと力を合わせてこれから誠心誠意取り組んでまいりたいと思えます。どうかよろしく願いいたします。

——— 院長 近森文夫 略歴 ———

- ◇昭和51年 3月 高知学芸高校 卒業
- 57年 3月 筑波大学医学部 卒業
- 61年 4月 国立がんセンター病院
- 平成 2年 4月 筑波メディカルセンター病院 外科科長
- 6年 5月 筑波大学附属病院 講師
- 8年 4月 近森病院 外科科長
- 20年 7月 国吉病院 副院長
- 23年 4月 高知大学医学部臨床教授 兼任
- 29年 4月 田野病院 院長

- ◇医学博士
- 日本外科学会認定医・専門医・指導医
- 日本消化器外科学会認定医・専門医・指導医
- 日本消化器内視鏡学会認定医・専門医・指導医
- 日本消化器病学会認定医・専門医・指導医
- 日本内視鏡外科学会技術認定医
- 日本門脈圧亢進症学会技術認定医
- 趣味：旅行

業績研究発表会

- ① AMPS（運動とプロセス技能評価）の導入に向けての取り組み
- ② 当院における嗜好調査内容の検討
- ③ DMAT活動について
- ④ 在宅での看取り
- ⑤ CTA検査における画質改善と待ち時間短縮への試み
- ⑥ アルツハイマー型認知症に対する基本的な捉え方の認識 ～個々のneedsを充実させていく必要性～
- ⑦ 睡眠時無呼吸外来について



①リハビリテーション部 作業療法士 安岡希和



②栄養部 管理栄養士 齋藤里奈



③薬剤部 薬剤師 主任 齊藤忠男



④外来・中材手術部 看護副師長 四國大輔



⑤放射線部 診療放射線技師 主任代理 中石宇俊



⑥西病棟 看護師 小松優子



⑦小児科部長 白井大介



病気のはなし 頻尿について

内科・泌尿器科 非常勤医師 庵地 孝嗣

一般に1日に8回以上トイレに行くことを「頻尿」といいます。

そして就寝中に排尿のために1回以上目が覚めてしまう状態を「夜間頻尿」といいます。

頻尿の原因は大きくは以下の3つです。1つ目は膀胱が過敏となり、膀胱に尿が少ししか溜まっていないのに排尿しようとする状態です。これを過活動膀胱といいます。そして突然の強烈な尿意のため、我慢することが難しい状態を尿意切迫感といいます。2つ目は脳梗塞、脳出血後、糖尿病、腰部椎間板ヘルニア、そして下腹部の手術後といった脳や神経の障害、あるいは前立腺肥大症によって膀胱に溜まった尿を全部出し切れていない状態、つまり残尿が多い状態です。そして最後が膀胱炎や前立腺炎といった尿路感染症で、膀胱の知覚神経が刺激されることによります。

治療ですが、1つ目の過活動膀胱に対しては、膀胱が過敏となっている状態を改善させる「抗コリン薬」を使用します。2つ目の残尿が多い状態に対しては残尿を少なくする「 α 受容体遮断薬」を使用します。そして3つ目の尿路感染症に対しては「抗菌薬」を使用します。

以上のように頻尿といっても、その原因は多く、先程お話しした主な3つの原因以外にも原因はあります。そして原因が違えば治療も異なります。近年テレビのCMの影響もあり、過活動膀胱の概念が広く知られるようになったのと同時に、頻尿＝過活動膀胱で治療されているケースを見るのが多少なりともあります。また過活動膀胱の治療薬の副作用で残尿が多くなったために、頻尿が改善しないというケースもあります。

毎週火曜日に内科外来で診療していますので、頻尿が気になる方はお気軽にご相談ください。

地域医療研修が始まります

経営企画部 総務課 主任 岩崎 宏紀



当院では平成29年4月より「地域医療研修」がスタートします。

地域医療研修とは、県内外の初期臨床研修医が約1ヶ月間、地域の医療機関等を研修施設とし、地域医療やへき地医療に対する理解を深めるため、また地域医療を必要とする患者さんとその家族に対して全人的に対応するために、現場の指導医やスタッフと接する事で、地域医療で必要な考え方、能力について学ぶ「新医師臨床研修制度」必修科目の1つです。

当院は東部地域の研修施設となり、4月より毎月1名の研修医をお迎えするにあたり、既に受け入れ実績のある、高知県立あき総合病院 総合診療内科部長 的場 俊先生を講師にお招きし「初期臨床研修医 地域医療研修受け入れについて」の事前勉強会を開催しました。会では当職員の他に、日頃より大変お世話になっている東部地域の医療施設の皆様にもご参加いただき、地域医療研修に対する意義や心構えを全体で共有することができました。

4月より来られる研修医の先生方には、私たちの普段の仕事に触れることで、地域特性に即した医療や介護等を経験していただき、研修を修了した後に「ここで研修してよかった」と感じてもらえるように、協力医療機関の皆様のご協力も頂きながら、法人全体が情熱をもって、歓迎、支援をしていきます。

また、研修医は約1ヶ月間、地域で暮らすこととなります。地域の皆様にも温かいご支援をお願い申し上げます。

新薬情報 デザレックス

薬剤部 薬剤師 主任 斉藤 忠男

この時期になると花粉症で抗アレルギー薬を服用されるという方も多いと思います。しかし、薬を飲むと眠たくなるから困るといったことで、薬を飲むことを我慢されている方も多いのではないのでしょうか？

今回ご紹介するデザレックスはそんな悩みを持たれている方にご紹介したいお薬です。

発売は昨年11月で世界120以上の国と地域で使用されています。

特徴としまして

- ① 1日1回の服用でよい（服用のタイミングも食後・空腹時を問わない）
- ② 他の薬より眠気も出にくく、車の運転も可能
- ③ 効果の発現が早く、持続時間も比較的長い。効果の個人差も少ない
- ④ 12歳から服用可能

などが上げられます。

ただ、新薬ですので今年の11月末までは14日分までの処方となります。

私も実際に試してみましたが、効きも速く（体感では30分程度で目の痒みも鼻水も止まりました）、眠気も感じることがなかったです。

アレルギー性鼻炎や蕁麻疹（じんましん）、皮膚の痒みなどに悩まれている方、ぜひ一度医師・薬剤師にご相談下さい。



回復期リハビリテーション病棟協会 第29回研究大会 IN 広島



回復期リハビリ病棟 准看護師 有澤 恵

2017年2月10～11日 回復期リハビリテーション病棟協会第29回研究大会 IN 広島に参加しました。毎年2月に全国の回復期リハビリ病棟で働く医療従事者が集まり、各病院の取り組みや症例発表が行われます。今回の参加者は3000名以上、ランチョンセミナーは2ヶ月前でも予約がとれないほどでした。今大会のメインテーマは「レベルアップ、スピードアップ、フォローアップ」です。平成12年に新設された回復期病棟も現在では8万床と増え、今後は量ではなく質が問われる

時代です。私たち回復期病棟では入院当初から退院後の地域生活を意識し、家族の一員として在宅復帰が可能となるよう援助を行います。その為には患者様とご家族が主体となり退院後の目標を一緒に考え、その目標に向け必要な機能訓練を行うことが重要となります。家に連れて帰りたいが介護に不安がある際には介護指導も行っていきます。気になることがあれば何でも気軽に声を掛けてください。

平成28年度 第2回院内感染対策セミナー

回復期リハビリ病棟 准看護師 坂田 龍

今回の院内感染セミナーでは、①「ノロウイルス感染症とその対策について」 ②「環境除菌・洗浄剤の使用方法」の講義が行われました。感染のことをより詳しく学ぶことができ、感染の広がり方などを再確認することができました。また、私たち医療従事者は、ウイルスなどに感染する危険性が一般の人より高くなると考えられます。ウイルスや菌の特性を知ったうえで、それに応じた対策はとても重要なことだと思います。今回受講したことは、職場だけでなく、家庭でも活かしていきたいと思っています。



平成28年度 第2回医療安全セミナー (医療機器の安全と電気)

放射線部 診療放射線技師 宮田 修平

今回のセミナーを受講して、医療機器の保守点検をやらないと医療法違反になってしまったり、日本医療機能評価機構の認定が取れない、医療事故発生時、病院の管理体制が問われるなど保守点検の重要性を認識しました。

また、普段何気なく使っているコンセントも感電や漏電、ショート危険がたくさんある事を知り、テーブルタップの位置確認やトラックキング対策カバーを使用するなど、自部署でも気を付けていこうと思いました。



セーフティードライバーセミナー

経営企画部総務課 主任 小松 高司



昨年12月に当院3階会議室におきまして西日本共済協同組合 高知支部 芝田太郎さんをお招きして全職員対象に「セーフティードライバーセミナー」を開催しました。セミナーでは、安全な車間距離など基本的な事から事故時の対応などQ&Aも交えて分かりやすく説明いただきました。当法人の職員は30分以上かけて通勤する職員が半数を超えています。通勤距離が長くなればその分事故のリスクも高くなりますので今後も継続して研修を開催し、安全運転及び運転マナーの向上に取り組んで参ります。

サービス向上セミナーに参加して

医事課 濱渦 聖

平成29年2月24日に、第2回サービス向上セミナーに参加してきました。セミナーの内容は傾聴についてのお話でした。相手の話をどの様な態度で聴くかで、話をする人が話しやすかったり、話しにくかったりするという事がロールプレイングを通して分かりました。普段無意識に患者さんとの対応をしていますが、少し意識をしてみても、患者さんが話を聴いてもらいたくなるような対応ができれば良いなと思いました。



たのたの 楽楽けんこう隊

～糖尿病と運動療法～

リハビリテーション部 理学療法士 森下 誠也

12月は糖尿病シリーズ第2弾として「糖尿病と運動療法」というテーマでお話させていただきました。糖尿病は体に栄養や酸素など、生きていく上で大切な物を運んでくれる血液とそれが通る血管に悪影響を与えます。今回はその血液・血管を中心に、運動療法がどのような効果を起こすのか、そのための内容はどのようなものがあるかなどをお伝えした上で、実際に比較的手軽に出来る運動の紹介をさせていただきました。私たち医療者も運動不足になりやすいので気をつけたいといけません。



～腎臓病の食事～

経営企画部 総務課 牛窓 靖



今回のテーマは腎臓病（食事療法）について、日清オイリオの方をお招きして講演をしていただきました。

腎臓の構造、働き、機能低下を起こしたときの症状を説明してもらい、食餌療法の重要性を教えてくださいました。温泉を利用されているお客様の中にも糖尿病の方や、人工透析をされている方も多く興味深く聞かれました。講演後、栄養士の徳弘幸さんに腎臓病食を用意してもらい、参加者全員で試食をしました。

楽楽けんこう隊は、どなたでも無料で参加出来ますので、たくさん参加をお待ちしています。

リレーエッセイ

スーパーが遠い

医療相談室 社会福祉士 高橋 彩子

室戸に引っ越して5ヵ月。戸惑った事は、スーパーまで車で10分程かかることです。歩いて買物に行きたい…夜ビールを切らしても買いに行けない…と悩ましいです。でも海辺での犬の散歩は夕焼けがとても綺麗だし、近所の人には野菜を持ってくるし、良いことも沢山。田舎の良さを感じたり、やっぱり不便と感じたり…だけどどこに居ても誰と居ても(?)一長一短、自分の物の捉え方次第で見えるものは変わってくるんですね。



救急医療研修会

平成29年2月14日

講師：診療部長兼脳神経外科部長 井川 直樹
『認知症症状について』

花粉症に効く食べ物って何があるでしょう？

栄養課 管理栄養士 齊藤 里奈

花粉症に効く主な成分は、ポリフェノール・DHA・乳酸菌があります。

1. 魚介類

あじやサンマなどの青魚にはDHAが多く含まれています。DHAはアレルギー体質の改善にも効果的です。

2. たまねぎ

ポリフェノール的一种であるケラセチンを含んでいるので花粉症の改善に効果的です。

3. ヨーグルト

免疫機能の改善は、腸の状態をよくすることです。

ヨーグルトにはその腸の働きをよくする乳酸菌がたくさん含まれています。

花粉症でつらい方は、ぜひいっぱい食べて下さいね！！



一年を振り返って

西病棟 看護師 岡村 知美



新人看護師として田野病院に就職して、4月で1年が経ちます。

一人の患者様とじっくりと向き合っていた学生時代とは違い、一日に多くの患者様と関わりながら日々の業務をこなしていくことはとても難しく、あっという間に一日が終わるという日々が続く、このままで良いのだろうかと不安になることも多くありました。

しかし、優しく最後まで付き添ってくれるプリセプター、先輩方に恵まれ失敗しながらも多くのことを学ぶことができました。まだまだ、慣れないことが多く不安もありますが、2年目もこの田野病院で皆様に寄り添った看護ができるよう頑張ります。

マンドリンコンサート

経営企画部 総務課 白川 沙織

2月18日、田野病院リハビリテーション室にて、高知大学マンドリン部の学生さんによる限定ユニット「たのたのマンドリンズ」様によるマンドリンコンサートが開催されました。

マンドリンとは、イタリアを起源とする弦楽器の一つです。演奏は基本的にピックを使用し、弦を弾いて音を鳴らします。

当日ご来場された皆様は、普段見慣れない楽器から流れる、懐かしくも美しいメロディーを終始堪能されていました。

【田野病院 回復期病棟 患者様からの感想】

今回、マンドリンの楽器演奏を初めて聴き、世に出回ってるギターなどの楽器に比べ、落ち着いた音色で、とても聞きやすかったです。知っている曲が何曲もあり、嬉しかったです。このような機会があればまた聞きたいです。ありがとうございました。



オカリナ春の演奏会

栄養部 栄養士 牛窓 恵利



3月28日「Le Lien(ル・リアン)」の藤沢貴代子様、上原恵様をお招きして、オカリナコンサートが開催されました。演奏会ではオカリナの透明感のある美しい音色がリハビリ室に響き渡り、演奏の合間にはオカリナの種類や楽器の説明がされるなど、観客は皆興味津々。私も、昭和の名曲や童謡など一度は耳にした事のある曲の演奏に、思わずうっとりとして聴き惚れてしまいました。

また演奏に合わせてアニメソングなどを観客と一緒に合唱したりと、会場は一体感に包まれ、とても楽しい時間を過ごすことができました。

穏やかな陽気も相まって、春の訪れを感じさせる素晴らしい演奏会となりました。

春キャベツと鮭のしじ蒸し

栄養部 管理栄養士 小松 華子

【材料】

- キャベツ 100g ●鮭 2切れ (150g位)
- ★〔●マヨネーズ 大さじ1 ●酒 大さじ1 ●白みそ 大さじ1〕
- 塩 少々 ●パセリ 少々

【作り方】

- ①キャベツは食べやすい大きさに切り、鮭は3等分ほどに切り、塩で下味を付ける。
- ②耐熱皿にキャベツを平らになるように敷き、鮭をその上に並べる。
- ③★を合わせた物を2の上へかける。
- ④ラップを軽くかけて、電子レンジ(600w)で6分間加熱する。
- ⑤飾りにみじん切りのパセリをふりかけて、完成です。



※火を使わずにできる、おかずを紹介しました。パセリの代わりにすりゴマにしてもおいしいです。

介護事業部だより

デイサービスの

二人羽織り

きれいに
化粧します



洗顔



前が見えん…



そこは口じゃなくて
アゴオオオオ



あれ? 以外と
きれいな仕上り



通所リハビリ

新年会

ししきい



向が又天さうな
ししきい…

ガッブリ



シャン

金棒返して〜



新年恒例
コーラのいっき飲み!!



と
ケーキのいっき食い!!

節分



ちょっと怖い…

福の神様登場



ひゃ〜
逃げろ〜

特殊な訓練を
受けて行っております



①西病棟 / 看護師 ②香南市
③カラオケ・カメラ・旅行
④いつも笑顔で患者さん1人
1人に寄り添い、その時にし
かできない看護を提供してい
けるように、先輩方にご指導
頂きながら頑張っています。



川村 優貴



新人紹介
①所属・職種 ②出身地 ③趣
味・特技 ④どのようなことで
頑張っていたいですか?

①西病棟 / 看護師 ②香川県
高松市 ③英楽演奏会・キャ
ンプ ④患者さんが少しでも
良くなれるようにサポートし
ていきます。



佐々木 康介

①西病棟 / 看護師 ②愛媛県
③旅行・テニス・バスケ
④成人看護は初めてであり、
信頼していただける看護がで
きるよう頑張っています。



五藤 由貴

①西病棟 / 看護師 ②山口県
③四国に来てから温泉巡りし
ています。 ④これまでの経験
を生かし、地域医療に貢献し
ていく。



佐藤 千秋





うえの かのり

①回復期リハビリ病棟／看護
師 ②安芸市 ③お菓子作り
④コミュニケーションを大切
にし、信頼を得る看護師にな
れるよう日々取り組んでいき
ます。



おかもと みさき

①回復期リハビリ病棟／看護
師 ②安田町 ③バレーボー
ル・スポーツ ④分からない
ことが沢山あるので日々勉強
し、いずれは認定看護師や、
専門看護師の資格取得を目指
します。



おにし りえ

①回復期リハビリ病棟／看護
師 ②兵庫県神戸市 ③サー
フィン ④患者様が自宅退院
できるように援助し、病棟業
務が円滑に回るよう貢献して
いきます。



いわた まみ

①回復期リハビリ病棟／看護
師 ②安芸市 ③散歩・音楽
鑑賞 ④忙しい時でも言葉づ
まいや表情、態度に気をつけ、
笑顔で挨拶していきます！



なか た こうけん

①リハビリテーション部／理
学療法士 ②香南市 ③サッ
カー・カラオケ ④以前勤務
していた病院では回復期、急
性期、外来を経験しているの
で多岐に渡り尽力していきたく
いと同時に、小児リハビリに
おいても、子供さん、親御さ
んに寄り添うリハビリをして
いきます。



なが た りょう

①リハビリテーション部／理
学療法士 ②室戸市 ③釣り
④少しでも早く仕事を覚え、
患者さんに寄り添えるセラピ



かさ はら ゆい

①リハビリテーション部／理
学療法士 ②安田町 ③映画
(洋画)鑑賞・バレーボール
④一人一人の患者様に対して
丁寧にあてていきます。



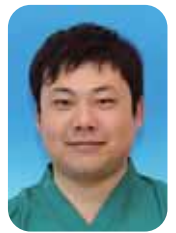
しみず かな

①リハビリテーション部／理
学療法士 ②徳島県 ③音楽
鑑賞・テニス ④一つでも多
く自分のできることを見つけ
て頑張っていきます。



たけだ まみ

①リハビリテーション部／作
業療法士 ②田野町 ③散歩・
お城巡り ④地元出身者とし
て、地域の活性化に努めてい
きたいと思えます。



おじま ともひろ

①リハビリテーション部／作
業療法士 ②室戸市 ③夜の
散歩・音楽鑑賞(個室での)
④誰に対しても笑顔を心掛け
ます。



かみかみ ともあき

①放射線部／診療放射線技師
②室戸市 ③野球 ④ミスの
ないように頑張ります！



ありやま てつ

①臨床検査部／臨床検査技師
②土佐市 ③パソコン ④ま
ずは基本ルーティンをこなせ
るように日々学んでいき、検
査技師として更なるスキルア
ップを目指します。



おんのだ やこ

①デイサービスの／准看護師
トステイタの／准看護師
②北川村 ③花を育てること
④利用者の居心地のいい場所
作りと細かい健康チェックを
心掛けます。



編集後記

「春」は出会いと別れの
季節。私と言え、お腰
に湿布を貼る「今日この
頃」。

春の訪れと共に皆様に
良い出会いがありますよ
うに。

リハビリテーション部
作業療法士 山崎 万菜

